

満開を迎えた在来種ソバの花＝静岡市葵区坂ノ上



在来ソバ「純白の 」静岡・大川地区
花が見頃に

静岡市葵区の大川地区で、古くから栽培されている在来種のソバの花が見頃を迎えている。秋の陽気の中、純白の小花がそよ風に揺れる光景が地区の各所で見られた。

地元のそば愛好家グループ「100年そばの会」が管理する同区坂ノ上の畑では10日、ソバの花が満開となり、白いじゅうたんのような景色が一面に広がった。「豪雨や厳しい残暑の影響で生育の遅れを心配したが、今年も無事に咲いてくれた」と同会の森記男さん(82)。収穫は11月上旬の予定で、「今から風味豊かな『新そば』を打つのが楽しみ」と笑顔を見せた。

同会は13日、同区坂ノ上で「そばの花見まつり」を開催予定。普段は獣害防止の柵で囲ったソバ畑を散策用に一般開放するほか、特設会場で行う手打ちそばや農産品の販売を行う。

記事を読んで、問いに答えましょう。

- ①写真に見える、見頃を迎えているのは何の花ですか。(**(在来種の) ソバ**)
- ②見出しの にあてはまる言葉を記事の中から見つけて、ひらがなで書きましょう。(**じゅうたん**)
- ③この年に、ソバの生育が心配された理由は何ですか。
(例) 豪雨や厳しい残暑の影響
- ④「新そば」はどんなところが楽しみですか。記事を参考に30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

(例)

- ・新そばは風味が豊かなので、そばを打つのが今から楽しみだ。(28字)
- ・純白の小花が見頃を迎えたソバ畑を散策するのが楽しみだ。(27字) など